



ターシャの庭

「おりおりの植物」

ターシャ・テューダー と思うと嬉しくな
を知っている人は多いと。そこで花を中心と
思う。56歳からバーモ しながら「おりおり
ント州の山奥で一人暮 の植物」と題して書こ
らしを始め、園芸や絵 うと思う。このタイト
本などの本を出版す ルと似たものをどこか
る。2008年に92歳 で見たことがあると思
で亡くなったが、自然の われた方もあるだろ
中に生きた彼女の生き う。朝日新聞がトップ
方には惹かれるものが ページの一面に「花お
多い。 りおり」と題して一年

30万坪の敷地に咲き 間花のコラムを連載さ
乱れる「ターシャの庭」 れた。しかし花は植物
にはほど遠いが、僅か の一部であり「おりお
30坪余の我家の庭を見 りの植物」とする。
て廻るのも結構楽しい 日本人の植物感性は
ものである。 非常に高いと言われた
ターシャが「ターシャ そうだが、最近の子供
の庭」の本を出版した も野外で遊ぶなくなり
のは90歳の時。私には 植物への関心が薄れて
それまでにまだ10年あ 来たと言われる。



下向きに咲くクリスマスローズ

私は79歳、この齢に 造りは休業中だが、少
なつて植物への関心が し回復して来たので、
強くなった。 ケーキを焼き、海外で
ターシャの「暖炉の 買い求めたティー・カッ
火のそばで手造りの プで来客と生活を楽し
世界」という本を見 みたい。

さて、今玄関横のチ 注意してくれる。確か
ロリアンランプの根元 にその通りで、この年齢
に白のクリスマススロ になつて植物に関心を
ズが咲いている。耐寒 持ったからといって知識
性に強いこの花は余り もないのに一方的に肥料
手入れもしない庭のあ などを押しつけられて
ちこちで咲いている。 も花の方が迷惑だろう。

クリスマスローズ、 水仙に続いてこれから
ズが咲いている。耐寒 の庭の主役はチュー
性に強いこの花は余り リップである。オラン
手入れもしない庭のあ ダを旅した時、球根を
ちこちで咲いている。 買い求めたが、何年も
敢えてクリスマススロ そのままにしているの
ズの難点をあげれば、 でほとんどが原種の色
余り茎も長くないのに に戻っている。そこで
下向きに地面すれすれ 今年50球ばかりを新
に咲くことだ。いけ花 たに求めてプランター

には向かないのが残念 に植えておいたが、今
である。それでも写真 それが芽を出しかなり
のように活けると翌日 成長している。一つの
には枯れてしまう。白 球根に一つの花しか咲
だけでなく薄紫色のク かないので余り味わい
リスマスローズもなか 深い花ではないが、自
なか可憐である。来年 分のように素人向きす
もクリスマススを告げる る花である。

もう2カ月もすれば 庭を飾ってくれるのを
のために蓄をつけてくれ 心待ちにしている。訪
るように液肥をやる。 れる友が喜んでくれる
妻は花の本を読んで のを想像しながら...

体調を崩し、ケーキ



ガーデニングは喜びの泉

ターシャが「ターシャ の庭」の本を出版した
のは90歳の時。私には 植物への関心が薄れて
それまでにまだ10年あ 来たと言われる。